

名取市学校給食センター維持管理・運営業務委託
事業者選定基準

令和6年6月

名 取 市

目 次

1. 本書の位置づけ	1
2. 事業者選定の概要	1
(1) 事業者選定方式	1
(2) 事業者の選定方法と選定の体制	1
3. 審査の手順	3
4. 資格審査	4
5. 提案審査	4
(1) 審査事項に係る評価	4
(2) 提案価格に係る評価	5
(3) 総合評価点の算定・最優秀提案の選定	5
6. 優先交渉権者の決定	5

添付資料

別紙1 基礎審査項目

別紙2 加点審査項目（評価の視点）

1. 本書の位置づけ

名取市学校給食センター維持管理・運營業務委託事業者選定基準（以下「事業者選定基準」という。）は、名取市（以下「本市」という。）が公募型プロポーザル方式により名取市学校給食センター維持管理・運營業務委託（以下「本事業」という。）を実施する民間事業者（以下「事業者」という。）の募集・選定を行うに際し、応募者に配付する募集要項と一体のものである。

事業者選定基準は、事業者を選定するにあたって、最も優れた提案を行った応募者を選定するための方法及び評価基準等を示し、応募者の行う提案等に具体的な指針を示すものである。

2. 事業者選定の概要

(1) 事業者選定方式

本業務を実施する事業者には、維持管理及び運營業務を通じて、効率的かつ効果的に、併せて安定的かつ継続的なサービスの提供を求めるものであり、事業者の幅広い能力及び経営ノウハウ等を総合的に評価して選定することが必要である。そこで、事業者の選定にあたっては、公募型プロポーザル方式を採用し、本市の要求するサービス水準との適合性並びに維持管理及び運營業務における遂行能力や業務計画の妥当性、リスク負担能力等を総合的に評価し、優先交渉権者を決定するものとする。

(2) 事業者の選定方法と選定の体制

事業者の選定は、資格審査及び提案審査により行う。

資格審査においては、応募者の参加資格について本市が審査を行う。

提案審査においては、まず、基礎審査項目の充足の有無について、本市が確認を行ったうえで、「審査事項に係る評価」及び「提案価格に係る評価」を行う。

「審査事項に係る評価」にあたっては、本市が設置した学識経験者等で構成する名取市学校給食センター次期事業者審査委員会（以下「審査委員会」という。）が応募者から提出された提案書等について、各業務に関する具体的な提案内容の審査を行う。審査事項に係る評価と提案価格に係る評価により、総合評価点を算定し、最優秀提案を選定し、本市に選定結果を報告する。

本市は、審査委員会からの報告を受けて、優先交渉権者を決定する。

審査委員会の委員は、以下のとおりである。

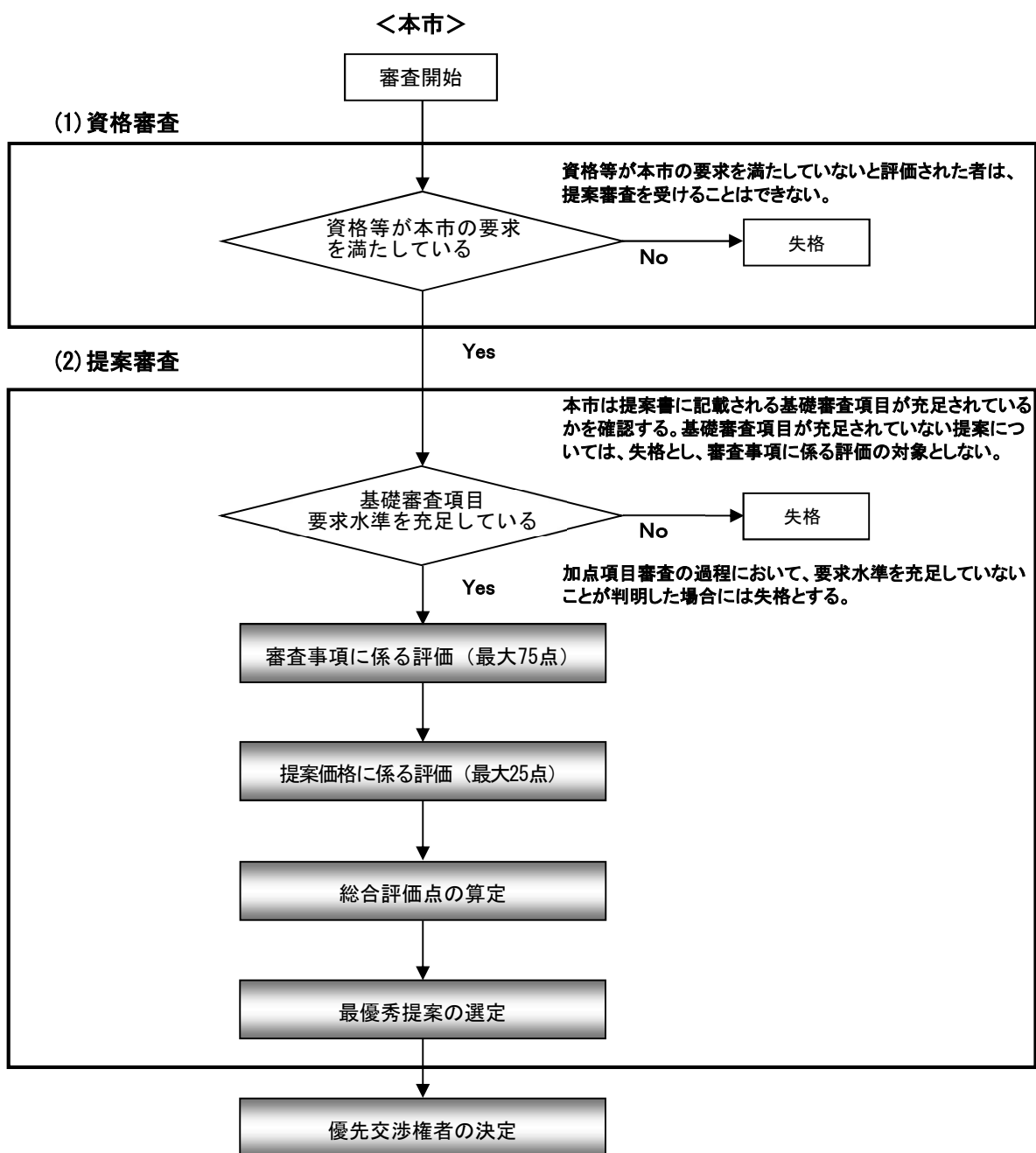
【審査委員会 委員】

区分	氏名	所属
委員長	齋藤 正光	名取市 教育部 部長
副委員長	坂口 大洋	仙台高等専門学校名取キャンパス 総合工学科 教授
委員	細矢 理奈	尚絅学院大学 健康栄養部門 准教授
委員	針生 大輔	名取市 企画部政策企画課 課長
委員	高橋 知明	名取市 教育部 学校給食センター 所長

計 5 名

3. 審査の手順

審査の手順は、次のとおりとする。



4. 資格審査

本市は、応募者の資格、資力及び信用等、資格要件に係る適否について審査し、要件の未達項目があれば失格とする。

5. 提案審査

(1) 審査事項に係る評価

提案内容等が要求水準を満たしているか否かについて、本市が「別紙1 基礎審査項目」について確認したうえで、審査委員会が「審査事項に係る評価」を行う。

具体的な提案内容の評価については、以下に示す加点審査項目ごとに加点比率の基準に応じて得点を付与（加点）する。合計75点満点とし、その内訳は「別紙2 加点審査項目（評価の視点）」に示す。

なお、審査事項の評価点の計算に当たっては、その合計点の小数点以下第3位を四捨五入するものとする。

加点審査項目	配点	備考
業務計画全般に関する事項	16点	配点の割合：最大75点中 21.3%
維持管理業務に関する事項	23点	〃 30.7%
運営業務に関する事項	36点	〃 48.0%
合 計	75点	100%

【加点基準】

評価	評価水準	加点比率 (加点数＝配点×加点比率)
A	特に優れている	100%
B	AとCの中間程度	75%
C	優れている	50%
D	DとEの中間程度	25%
E	優れている点はない	0%

(2) 提案価格に係る評価

「提案価格に係る評価」（25点満点）については、提案価格等提案書類に記載された金額に基づいて算定する。

「提案価格に係る評価」点については次式で算定するものとし、その計算にあたっては、小数点以下第3位を四捨五入し、評価点の上限を25点とする。

$$\text{「提案価格に係る評価」点} = \left(\frac{\text{最低の提案価格}}{\text{応募者の提案価格}} \right) \times 25 \text{点}$$

(3) 総合評価点の算定・最優秀提案の選定

「審査事項に係る評価」点と「提案価格に係る評価」点の合計を総合評価点とし、これが最大となった提案を最優秀提案として選定する。ただし、総合評価点が同点の場合には、「審査事項に係る評価」点が最も高い者を最優秀提案者とする。

$$\begin{array}{lcl} \text{総合評価点} = & \text{「審査事項に係る評価」点} + & \text{「提案価格に係る評価」点} \\ \text{(最大100点)} & \text{(最大75点)} & \text{(最大25点)} \end{array}$$

6. 優先交渉権者の決定

本市は、審査委員会からの報告を踏まえ、優先交渉権者を決定する。なお、本市が優先交渉権者と基本協定を締結しないことが確定した場合、又は基本協定が解除された場合には、次順位以降の応募者と交渉するものとする。ただし、この場合であっても同時に2者以上と交渉することはない。

別紙1 基礎審査項目

項目	評価基準	主な対応様式
I. 業務計画	・ 特別目的会社の出資内容が明記され、出資条件が満たされていること（特別目的会社を設立する場合） ・ 委託費の算定方法に誤りがなく、支払条件が満たされていること ・ 事業者が義務づけている保険が付保され、必要な費用が収支計画に算入されていること ・ 収支計画全体の計算に誤り等がないこと ・ 各種発生費用の項目及び算定方法に誤りがなく、市場価格と極端に乖離していないこと	・ 様式B-1～B-3 ・ 様式E-1～E-3
II. 維持管理	・ 要求水準を満たしていること	・ 様式B-5 ・ 様式C- 1 ～ 様式C-6 ・ 様式F-1
III. 運営	・ 要求水準を満たしていること	・ 様式B-5 ・ 様式D-1～ 様式D-6 ・ 様式F-1

別紙2 加算審査項目（評価視点）

加算審査項目		評価視点	配点	主な対応 様式
Ⅰ 業務計画全般に関する事項				
①	業務実施方針・体制	本業務の目的をよく理解し、学校給食運営におけるパートナーとしての取組み姿勢、基本的な考え方が適切であるか。	4	様式B-1
		食育の推進に対する基本的な考え方が適切であるか。		
		業務の実施体制が適切に提案されているか。 (各主体の役割、構成員、協力企業の交互関係が適切に提案されているか。)		
②	資金調達・長期収支計画	SPC を設立する場合のSPC の出資構成、出資額など、本業務の特性を考慮し、適切性かつ安定性が確保されているか。(SPC を組成することを提案した場合に優位に評価する。)	2	様式B-2 様式E-1～E-2
		業務委託費は平準化支払いされることに対して、備品調達や修繕費の発生時期が異なること等への対応の考え方や収支計画の安定性を向上するため有効な対応策が確保されているか。		
③	リスク管理及び業務の品質確保	想定されるリスクが十分に検討され、リスクの発生を未然に防止できる実施体制が確保されているか。(実施体制の確保とともに、企業間のコミュニケーションの方法が提示され、適切な内容となっているか。)	6	様式B-3
		参画企業が業績不振等により業務が継続できなくなった場合のバックアップ体制等について、具体的に提案されているか		
		追加的な保険付保等のリスク緩和措置が提案されているか		
		提供するサービスの質等を維持継続させるため、有効な対応策等が確保されているか。		
④	社会・地域への貢献	セルフモニタリングの項目や実施方法等について、本市が実施するモニタリングとの連携に十分配慮して、市の負担を軽減するようなセルフモニタリングの提案がされているか。	2	様式B-4
		二酸化炭素排出抑制やごみの排出抑制、省エネルギー行動の徹底等、市の環境施策に寄与する維持管理運営業務の提案となっているか。		
		地元企業の活用、地元雇用が提案されているか。		
⑤	開業準備	災害時の地域社会への貢献について具体的な方策が提案されているか。	2	様式B-5
		開業準備計画が適切に提案されているか。(業務の引継ぎ、リハーサル、従業員研修等の計画が適切に提案されているか。)		
			(16)	
Ⅱ 維持管理業務に関する事項				
①	維持管理方針・維持管理体制	予防保全を基本とし、LCC（ライフサイクルコスト）の縮減に向けた業務の実施方針と、具体的な工夫や方策が提案されているか。	2	様式C-1
		適切に維持管理を行うための実施体制（維持管理業務責任者・従事者の配置、運営企業との連携方策等）が組まれているか。		
		緊急時に速やかに現場に急行し、本市及び関係機関へ通報・連絡等を行うための適切な体制整備や実施方法について、具体的に提案されているか		
②	建築物保守管理業務、建築設備保守管理業務、付帯施設保守管理業務	各業務（建築物保守管理業務、建築設備保守管理業務、付帯施設保守管理業務）の業務内容が、適切に提案されているか。	4	様式C-2
		各業務(建築物保守管理業務、建築設備保守管理業務、付帯施設保守管理業務)について要求水準書以上の提案があるか		
③	厨房機器保守管理業務、食器食缶等保守管理業務	厨房機器保守管理を円滑に行うとともに、本業務の期間内に限らず長期的な利用に耐える観点から、業務内容が適切に提案されているか。	5	様式C-3 様式C-6
		食器食缶等保守管理を円滑に行うとともに、本業務の期間内に限らず長期的な利用に耐える観点から、業務内容が適切に提案されているか。		
		厨房機器保守管理業務、食器食缶等保守管理業務について要求水準書以上の提案があるか		
④	清掃業務	清掃を円滑に行うとともに、衛生管理に十分配慮された業務内容が適切に提案されているか。	2	様式C-4
		給食エリアはもとより、事務エリア、その他エリアまで清掃計画が提案されているか。		
⑤	修繕業務	竣工後15年を経過する施設であることを踏まえ、長期修繕計画の立案の考え方が具体的に示されているか。	10	様式C-5 様式C-6
		長期修繕計画を踏まえ、破損や不具合等が生じた場合の本市への報告や速やかな修繕の実施について、具体的な方策が提案されているか。		
		要求水準に定める厨房機器の更新が適切に計画されているか。		
		業務終了時の市への引継ぎにあたり、保守管理記録や修繕履歴等データの適切な管理方法が示されているか。		
			(23)	

加算審査項目		評価視点	配点	主な対応 様式
Ⅲ運営業務に関する事項				
①	運営方針・運営体制	市の学校給食として適切な運営業務方針となっているか 運営業務を円滑に行うための業務内容が適切に提案されているか。 長期契約を活かす提案がされているか。 食数変動による運営費の改定に関する基本的な考え方について、本市の考えに沿った合理的、経済的な変動単価等が提案されているか 運営業務を円滑に行うための実施体制が適切に提案されているか。（要求水準書の配置すべき責任者に加え、給食調理業務、洗浄衛生管理業務、給食配送業務その他運営業務に必要な人員が手厚く配置される提案がなされているか。 市との連絡体制は考慮されているか。 運営業務のマニュアル作成及び従業員の教育・訓練について適切に提案されているか。	9	様式D-1
②	食材検収補助業務	食材検収補助業務を円滑に行うための業務内容や市職員との連携体制について、適切な提案がなされているか。	2	様式D-2
③	調理業務（下処理業務及び配缶業務を含む。）	市が作成する献立に対して、豊かでおいしい給食を提供するための調理の工夫が提案されているか。 食材の適切な温度管理及び調理設備の運転・監視について提案されているか。 検食及び保存食の保存について、適切に提案されているか。 アレルギー対応食の提供について、適切に提案されているか。 調理業務において想定されるリスクが十分に検討され、リスクの発生を未然に防止する工夫やリスクが顕在化した際の対応策、その後の再発防止策等、具体的に提案されているか。 ・給食提供不可リスク（調理遅延、施設・設備の利用不可） ・誤配リスク（食数間違い、メニュー間違い（アレルギー対応含む））等	9	様式D-3
④	衛生管理業務	衛生・安全管理の体制について優れた提案がなされているか。 衛生検査について適切に提案されているか。 従業員の健康管理について適切に提案されているか。 使用水の安全確保や二次汚染の防止等、安全性への配慮について提案されているか。 衛生管理業務において想定されるリスクが十分に検討され、リスクの発生を未然に防止する工夫やリスクが顕在化した際の対応策、その後の再発防止策等、具体的に提案されているか。 ・食中毒・異物混入リスク 等	8	様式D-4
⑤	配送・回収業務	配送・回収のシステム（計画）が適切に提案されているか。 （安全で確実な配送・回送が可能な内容となっているか。） 配送における衛生管理、汚染防止が適切に提案されているか。 配送・回収業務において想定されるリスクが十分に検討され、リスクの発生を未然に防止する工夫やリスクが顕在化した際の対応策、その後の再発防止策等、具体的に提案されているか。 ・配送遅延リスク（配送車の事故、調理遅延や道路事情による遅延） 等 配送車両の調達について、適切に提案されているか。	4	様式D-5
⑥	洗浄・残滓処理業務	食器食缶等及び厨房設備等の洗浄について適切に提案されているか。 適正分別、減量化及び再資源化の観点から、残滓処理について提案されているか。	2	様式D-6
⑦	その他（独自提案）	献立作成や食材調達等の市の実施業務について、支援やアイデア等の提案があるか。また、地場野菜の活用等について積極的な提案があるか。 本業務の目的に沿った内容で、運営業務以外の事業者独自のノウハウやアイデアが提案されているか。	2	様式D-7
			(36)	
合計			75	